

OMF 宣教祈禱カレンダー

2020年 11月

OMF インターナショナル日本委員会

モーセは、主と話したために自分の顔の肌が輝きを放っているのを知らなかった。
(出エジプト34:29)

1日(日) 待機宣教師 坂西信悟師	教会訪問が、諸教会にとって置かれている地で主に仕えることへの励ましと、さらに海外宣教のために祈るチャレンジとなりますように。
2日(月) カンボジア 今村師夫妻	サムクイ村での伝道が進んでいくように(まだクリスチャンはゼロ)。聖書を学んでいるスキさん家族の救いのためにお祈りください。
3日(火) アメリカ	今日は、今後の世界に影響を及ぼす選挙がアメリカである日です。世界各国の指導者たちのために祈りましょう。国民のために益となり、平和をもたらす政治を行うことができますように。(Iテモテ2:1)
4日(水) ミャンマー A師	ミャンマーの教会がコロナの状況で集会が持てなくなり、半年が経とうとしています。隣人や地域のコミュニティーの必要を知り、支援など重荷をもって関わっていく中で愛を分かち合うことができますように。
5日(木) 日本 ディアスポラ伝道 横山好江師	ディアスポラ伝道部全体修養会のオンライン・セッションが9/3、10/8と行われ、第3回が11/5です。小グループの交わりも含め、主が守り祝してくださいますように。
6日(金) カンボジア N師	月に10日間、ジュオ村に行ってJ師の一時帰国の間サポートしています。知恵を持って信仰者達の励ましができるように、求道者の個人的な聖書の学びができるようにお祈りください。
7日(土) 日本 伊藤めぐみ師	心身の健康のために。日々の静まりの 때가祝されるように。家族の守りのために。

8日(日) 日本 佐味湖幸師	1月8日に筑波国際基督教会で礼拝説教の奉仕をします。主に喜ばれる奉仕をすることができ、教会の方々にとって励ましとなりますように。
9日(月) 日本 菅家師夫妻	1月9日にズームで開催されるメンバケアミーティングの学び(宣教師子弟のケア)が祝され、良き学びの時となりますように。
10日(火) 日本委員会	毎月10日は経済のために祈る日です。宣教の働きの必要が神様の方法で続けて満たされますように。日本ホームサイドでの働きの必要のためにもお祈りください。
11日(水) 日本 伊藤めぐみ師	OMF祈禱会の祝福のために。祈ってくださる方々が増し加えられ、祈りによってともに宣教の働きを担っていくことができますように。
12日(木) ディアスポラ伝道 横山好江師	ディアスポラ伝道部の動員担当者が決まりました。主に感謝。ヨーロッパ地区担当リーダー、アジア地区担当リーダーに相応しい人材が与えられますようお祈りください。
13日(金) タイ・ミエン族 有澤師夫妻	聴くミエン語聖書の旧新約全書の録音と修正が終わり主に感謝。アメリカのミエン教会がネット配信やSDカード配布を準備中です。年内に出版できるようお祈りください。
14日(土) 英国 ディアスポラ伝道 相馬裕美師	ロックダウンが厳しくなって、バーミンガムにいる日本人家族に会うことができません。オンラインでのバイブルスタディに多くの方が参加することができますように。
15日(日) 中国	困難な状況の中、主のために働きを続けている各地の教会指導者たちのゆえに感謝。日々、神が各指導者たちとその群れを守り、信仰に固く立ち続けることができるよう、力を与えてくださいますように。
16日(月) ミャンマー A師	孤児院など支援で支えられているところは、コロナの影響で経営が難しくなっています。子供たちの必要が十分与えられますように。この時に神様が生きておられることを知ることができますように。

17日(火) 文化継承	政治的な影響で、自分たちの母語を使つての教育が難しくなりつつある民族・地域のために。文化継承のための良き道が与えられますように。
18日(水) 待機宣教師 坂西信悟師	10月より無牧になった母教会の昭和聖書教会の歩みが主によって支えられ、主の時に牧師が与えられるように。
19日(木) 英国 ディアスポラ伝道 相馬裕美師	2人の新しい学生さんがフェイスブックから連絡をくれました。バーミンガム大学に来た学生さんたちとネットを通して繋がれますように。
20日(金) カンボジア	保健師、ソーシャルワーカー、カウンセラーとして長期に働く専門家が与えられるようお祈りください。特に農村部で働く器が与えられますように。
21日(土) カンボジア N師	土日の村のオンライン聖書の学びの祝福のため。3つの村と信者の出稼ぎ先の韓国とマレーシアから参加し共に学んで祈っています。リードをする信者のWさん、Lさん、Sさん、Soさんのために。
22日(日) 日本 菅家師夫妻	スリランカ人のJさんが、母国に帰って教会に繋がることが出来ますように。明確な救いに導かれますように。
23日(月) ミャンマー B師	パンナンエイン(障がいをもつ人たちの製作グループ)のメンバーの霊肉の健康のため。新型コロナで国内販売が難しくなりましたが、海外の教会から注文があることを感謝。経済は厳しくとも、メンバーがキリスト者の証を見、脱出の道を備えられる神様を体験し、真の神様を信じることが出来ますように。
24日(火) 台湾 桃園	マッケーラー師の伝道チームは今も祈りつつ、桃園少年院に入って少年たちに再会できる時を待っています。院内の少年たち、すでに出所した少年たちの救いのため続けてお祈りください。
25日(水) カンボジア 今村師夫妻	OMFカンボジアを通して働いている宣教師たちが主を恐れつつ、誠実に働くことができるように。ストレスをうまく解消することができるようにお祈りください。

26日(木) タイ・ミェン族 有澤師夫妻	キム・ムン語の音声を正確に聞き書き取ることができますようにお祈りください。
27日(金) ミャンマー B師	手話聖書翻訳チームの祝福のために。コロナの影響で自宅での仕事を余儀なくされています。その中でZoomでの仕事時間が増えるので、ネット環境が守られますように。色々な不便や、不測の事態にも主からの知恵をいただいて良き仕事を続けていけますように。チーム間の良いコミュニケーションのために。
28日(土) 言葉と文化の 学び	外国で主に仕える働き人たちにとって、宣教地の言葉と文化の学びの道に終わりはありません。新人宣教師も経験豊かな宣教師も、皆が学びのための忍耐が与えられ続けるようお祈りください。
29日(日)	毎日曜に何時間もかけて教会に行く東アジア各国のクリスチャンたちを覚えましょう。彼らがみことばと信仰の兄姉たちとの交わりによって、霊肉ともにリフレッシュされますように。
30日(月) 日本 佐味湖幸師	来年、ホームページや宣教ニュースが新しくされる予定で準備を進めています。主の助けがあり、より多くの方に読んでいただけるものを作ることができますように。



OMFインターナショナル日本委員会発行

〒272-0035 千葉県市川市新田 1-16-14

TEL 047-324-3286 FAX 047-324-3213

(電子メール) XLG01635@nifty.com (郵便振替 No.) 00100-0-615052